この論文で使用されているトランスクリプト記号

・以下は、各章で共通して使われているトランスクリプト記号である。

// 複数行にまたがる二重スラッシュ:

参与者たちの言葉の重なりが始まる箇所を示す

= 言葉と言葉の間、もしくは行末と行頭に置かれた等号:

言葉が途切れなくつながっていることを示す

() 丸括弧:

何か言葉が話されているが、はっきり聞き取れないことを示す

(数字) 丸括弧でくくられた数字:

その数字の秒数だけ沈黙があることを示す

:: コロンの列:

直前の音が延ばされていることを示す

? 疑問符:

語尾の音が上がって区切りがついたことを示す

。 句点:

語尾の音が上がって区切りがついたことを示す

(↑) 上向き矢印:

音調が極端に上がっていることを示す

(↓) 下向き矢印:

音調が極端に下がっていることを示す

hhh **h**の列:

呼気音を示す

((nod)) 二重丸括弧でくくられた nod:

うなずきを示す

中 中空を見ていることを示す

下 下を見ていることを示す

・以下は、各章ごとに用いられているトランスクリプト記号を示す。

【1、2章】

Y: 吉田さん (シルバー人材センターに登録にきた高齢女性)

M:光川さん(社会福祉協議会事務局長)

A:後山さん(光川さんの業務上のサポート役)

T:地平さん(シルバー人材センターの担当者)

K: 木下さん (この調査の指導者, 徳島大学総合科学部人間社会学科助教授)

S:白石さん(社会福祉事務所,会計担当)

【3章】

IE インタビューを受ける者(中井さん、男性)

IR インタビューを行う者(学生、女性)

M1 教官、男性(第2カメラ < C2 > の撮影者)

M2 学生、男性(第1カメラ < C1 > の撮影者およびインタビュー記録係)

W1 学生、女性(第1カメラ < C1 > の撮影者およびインタビュー記録係)

C1 第1カメラ (M2とW1が操作)

C2 第 2 カメラ (M1 が操作)

? どこを見ているのか分からない

P ペーパー

【4章】

k Kさん (IR、学生、女性)

z Z さん (IE、高齢女性)

m M さん (Z さんの付き添い)